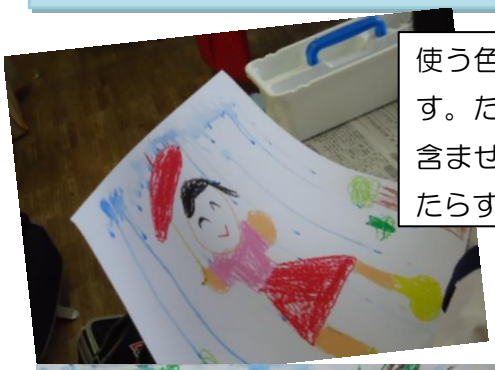
図工通信
第12号

もっと もっと
あーとの時間

雨ふり，楽しいね。

　まだまだ絵の具を使いこなすのは難しい段階ですが，ほんの一ワザでこんなに楽しい絵がかけました。国語の「ゆうだち」，生活科の「水遊び」などとの関連を活かした単元デザインが有効です。水と絵の具がたれていくさまをじっと見ている子ども達の目は，興味津々で科学者のようです。どこに雨を降らそうか，雨の神様の思い通りです。さて，どんな「雨降り」になったのでしょうか。



使う色は，一色です。たっぷり水を含ませて，上からたらすだけです。

少しずつ垂らしたり，紙を動かしたり…工夫している子ども達。